

ご購入前の注意事項

扉・キャビネットのご注意

- 商品写真は印刷色のため実際の商品と色・柄が多少異なります。選定の際は当社ショールーム展示品、またはサンプル帳をご確認ください。
- 扉・キャビネットの色は照明や外光など、光の当たり方によって見え方が異なる場合があります。
- 扉・キャビネットの色はレイアウトの中で多少異なる場合があります。
- 扉と化粧パネル・天井フィラーなどは同色であっても材質、色が異なる場合があります。
- 陶器製洗面ボウルの洗面化粧台は、陶器製の性質上、カタログの開口表示寸法よりも若干小さめになります。（詳細の寸法はP.183～198の寸法図でご確認ください。）
- 浴室など湿気の多い場所へ設置しないでください。
- キャビネットに水をかけたり、下に水などをこぼさないでください。かかったりこぼしたときには、すぐにふき取ってください。木質でできていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。
- タオルバーにタオル以外のものをぶら下げないでください。破損の原因となります。
- 体重計収納はキャスター付きですので、床の種類によってはキャスターの跡がつくことがあります。

カウンター・洗面ボウルのご注意

- カウンターの色調・柄は製品ごとに多少異なりますので、あらかじめご了承ください。 ●カウンターをぬれたままにしないでください。
- カウンターにビニールシートなどを敷いて使わないでください。ビニールシートの間に水分が長く残ると化学変化により、変色の原因になります。
- カウンター・洗面ボウルに毛染剤・養毛剤・パーマ液・うがい薬などの強い薬液を付着させないでください。かかった場合は、表面が変色することがありますので、すぐに洗い流してください。
- シンナー・ベンジン・除光液などの溶剤やクレンザー、ナイロンたわしおよびメラミンスポンジ、トイレ・タイル用洗剤・塩素系洗剤は使用しないでください。表面を侵したり傷をつけたりします。
- 洗面ボウルに熱湯を注がないでください。洗面ボウルが破損してケガをしたり、水漏れして家財をぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- 洗面ボウルに硬い物を落とさないでください。洗面ボウルが破損してケガをしたり、水漏れして家財をぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- 長時間、洗面ボウルに水をためた際に水位が下がる場合があります。

水栓金具のご注意

- 一般家庭用です。 ●水栓金具に使用できる水質は、水道水および飲料可能な井戸水です。（ただし、電気温水器付洗面化粧台は水道水以外は使用しないでください。）
- 購入後、取扱説明書をよくお読みのうえ、定期点検（水漏れチェック）を必ず行ってください。
- 水栓金具の最高水圧は0.75MPa（静止時）です。快適に水栓金具をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 水栓金具の最低必要水圧は、0.05MPa以上（流動時）です。ただし、自動水栓・タッチスイッチシャンプー水栓・エアインシャワー水栓・エアインスウィング水栓・「きれい除菌水」生成器は0.07MPa以上（流動時）、やわらかシャンプー水栓は0.1MPa以上（流動時）です。
- タッチレスお掃除ラクラク水栓（F3・F4）においては0.1MPa以上（流動時）、お掃除ラクラク水栓（F1・F2）、シンプル水栓は0.07MPa以上（流動時）です。
- フットスイッチユニットの最低必要水圧は、組み合わせる水栓金具の最低必要水圧+0.03MPa（流動圧）以上を確保してください。
- フットスイッチユニットは凍結が予想される地域では、寒冷地用の洗面化粧台と組み合わせてください。
- フットスイッチユニットはタッチレスお掃除ラクラク（F3・F4）との組み合わせはできません。
- 取り付け前に給湯機の能力を十分確認してください。シャワー吐水量が少なくなり、快適にシャワーを使用することができなくなることがあります。
- 瞬間式給湯機の場合、給湯能力などの条件により給湯機が着火しないことがあります。
- 給湯温度は最高85℃まででお使いください。 ●湯圧が水圧よりも高くないように設定してください。
- 止水後もシャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、シャワーヘッド内の残留水によるもので水栓金具の止水不良ではありません。
- 樹脂製部品にクレンジング剤、洗髪料、ヘアカラーなどが付着すると変色や破損のおそれがあります。付着しないようご注意ください。付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。
- タッチレスお掃除ラクラク水栓の自動吐水を快適にお使いいただくために、給湯機の設定温度は「50℃以下」でお使いください。

「きれい除菌水」のご注意

- 使用・環境（水質や対象物の材質・形状など）によって効果が異なります。
- カタログまたは取扱説明書に記載の用途以外に使わないでください。（特に銀製の貴金属は変色のおそれがあります。） ●飲料用には適しません。

化粧鏡のご注意

- 化粧鏡をお求めの場合は、同シリーズの洗面化粧台と組み合わせてお求めください。
- 消毒剤や有機溶剤を含んだ化粧品（メイク落としを含む）、合成洗剤などが付着すると破損することがあります。付属の収納トレイを使用するなど化粧鏡本体に付着しないようご注意ください。
- シンナー・ベンジン・除光液などの溶剤やクレンザー、ナイロンたわし、メラミンスポンジおよびかたい布、トイレ・タイル用洗剤・塩素系洗剤は使用しないでください。表面を侵したり傷をつけたりします。
- コンセントを使用する際は絶対に表示電力を守ってください。 ●鏡に水をかけないでください。漏電・破損の原因となります。
- 使用後、鏡面に水滴が付着した場合はふき取ってください。鏡の腐食の原因になります。
- くもり止めヒーター付き化粧鏡の場合、夏場はヒーター部鏡裏への化粧品の収納は避けてください。くもり止めヒーターを夏場長時間使用の場合は、収納庫付近の温度が上がります。くもり止めヒーター位置は設計・設置情報にてご確認ください。
- スウィング三面鏡で、袖鏡を手前に引き出して使用すると、照明の光がささげられることがあります。 ●コンセント位置は固定です。位置変更はできません。
- 木製化粧鏡に水をかけたり、下に水などをこぼさないでください。かかったりこぼしたときには、すぐにふき取ってください。木質でできていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。

エコミラーのご注意

- お手入れの際は「ハンドタオル」「フェイスタオル」などのきれいな柔らかい布に、5倍に薄めた無色透明の浴室／台所用中性洗剤（食器用）を必ず付けて軽くふいてください。
- かたい布や汚れた布、マイクロファイバークロス、研磨剤入りの洗剤、メラミンスポンジ、たわしなどでの清掃は行わないでください。傷がつく原因になります。
- 毛染め剤、うがい薬などを付着させないでください。色が取れなくなります。
- コーティング層に蒸気が触れ続けるようなご使用はおやめください。鏡表面に水膜が張ると歪んで見えるおそれがあります。コーティング層に汚れなどが付着した状態で放置すると、くもり止め効果を十分に発揮できないことがあります。鏡像が歪んで見える場合やくもり止め効果が落ちたときは、鏡表面を「ハンドタオル」「フェイスタオル」などのきれいな柔らかい布に、5倍に薄めた無色透明の台所用中性洗剤（食器用）を必ず付けて軽くふいてください。
- 鏡表面にテープ・シール・吸盤などを貼らないでください。くもり止め効果が低下したり、剥がしたあとの汚れ・変色・付着跡が残るおそれがあります。
- シンナーなどの有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ洗剤は使用しないでください。コーティング層がはがれる可能性があります。
- 直射日光や殺菌灯の光が当たる場所への設置はくもり止め効果など性能の低下のおそれがあるためお避けください。

湯ぼっとキット(小型電気温水器)共通のご注意

- 先止め式電気温水器には減圧弁・逃し弁が内蔵されております。減圧弁・逃し弁は消耗品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので、定期的に交換してください。水漏れした場合は、大きな被害を及ぼします。(減圧弁・逃し弁の交換時期の目安は5年です)
- 適切にご使用いただくため、取扱説明書に従って定期的にメンテナンスをしてください。
- 元止め式電気温水器は、専用湯水混合水栓以外の水栓金具は、使用できません。将来的に水栓金具のみ交換する場合も、必ず専用湯水混合水栓をご使用ください。
- 長時間のご使用によってタンク内に水あかがたまり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがありますので、定期的にタンク内の水を抜くなどのメンテナンスを行ってください。
- 先止め式電気温水器は該当規格により水圧が減圧(0.08MPa)される構造のため、水栓金具の吐水量は少なめです。吐水量の目安:0.1MPaの水圧で5L/分程度です。
- 元止め式電気温水器は沸き上げ中に水栓金具先端から膨張水が少量滴下しますが、異常ではありません。沸き上げると膨張水は出ません。
- 元止め式電気温水器は、先端にシャワーや浄水器、節水器具などは取り付けられません。電気温水器が破損して水漏れするおそれがあります。
- 水道水以外は通水しないでください。井戸水や造水などを通水すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。
- 飲料用には使用できません。先止め式において、沸き上がり温度が60℃以上に設定されており水道水を直結して毎日お湯をご利用いただいている場合は、うがいなど口に含んだりしても問題はありません。ただし、機器または配管に長時間たまったお湯は、雑用水としてご利用ください。
- 試運転などタンクが空の状態のときは電源を入れないでください。空焚きとなり故障ややけどの原因となります。
- フットスイッチユニットとの組み合わせはできません。
- オクターブ(タッチレスお掃除ラクラク水栓:F3・F4)との組み合わせはできません。

【電気温水器付洗面化粧台用の小型電気温水器の設置条件】

- Aシリーズアクアオート(自動水栓)の場合、給水圧は0.1(流動時)～0.75MPa(静止時)です。この圧力範囲内でご使用ください。(0.1MPa未満で使用すると流量が少なくなります。)この圧力範囲内でご使用ください。
- モデアシリーズ・Aシリーズ専用電気温水器6Lの場合も、耐震用脚(RHE708R 希望小売価格¥2,900)とのセットをおすすめします。

【湯ぼっとキット(6L・12L)設置条件】

- 6Lタイプの場合幅220mm以上、奥行き286mm以上、高さ395mm以上のスペース、12Lタイプの場合、幅290mm以上、奥行き340mm以上、高さ395mm以上のスペースが必要です。
- 床排水トラップのみ対応可能。壁排水トラップには取り付けられません。
- 電気温水器を設置する場所に止水栓などの障がい物がないことをご確認ください。
- AC100Vのコンセントが電源コード(長さ2.5m)の届く範囲内に設置してください。
- 洗髪用途の場合、6Lタイプは容量が足りないため、取り付けはおすすめいたしません。自動水栓とのセットは、設置スペースがないためセットすることができません。
- 必ず湯水が混合できる先止め式水栓金具を取り付けてください。単水栓をご使用の場合は湯水が混合できる混合栓にお取り替えください(やけどのおそれがあります)。
- エスクアLS(エアインシャワー水栓)・オクターブ(お掃除ラクラク水栓:F1・F2)・オクターブスリム・サクア・Vシリーズと組み合わせて使用する場合は、給水圧0.1MPa以上(流動時)必要です。
- 大規模地震による給湯設備の転倒・移動による被害を防止するため、12Lの電気温水器は、耐震施工を現場状況にあわせて実施いただくことが必要です。(※平成24年国土交通省告示第1447号、平成25年4月1日以降着工現場より適用)
耐震用脚(別売品:RHE708R)を組み合わせる事で、今回の告示改正で定められた耐震施工要件を満たす事ができます。
※RESK12A2/RESK12A1/RESK12A2Lのみ耐震用脚(RHE708R)が付属されます。
※6Lの場合は、簡易な固定アングルが付属されますが、耐震用脚(RHE708R 希望小売価格¥2,900)との組み合わせをおすすめします。

魔法びん電気即湯器のご注意

- 魔法びん電気即湯器は電気温水器ではありません。設置には給湯機(温水器)と既設の給湯配管が必要です。魔法びん電気即湯器単独では使用できません。
- 魔法びん電気即湯器と組み合わせる給湯機・温水器の設定温度は60℃以下でご使用ください。(60℃以下に設定できない給湯機。温水器とは組み合わせられません)60℃を超えた設定で使用されると高温の湯が出てやけどの原因になります。また、施工時にタンクを満水にできません。
- 給湯機の給湯設定温度に比べ高い温度の湯が出湯したり、出湯温度が変化する場合もあります。必ず湯水が混合できる先止め式水栓金具で湯水を混合してご使用ください。
- 初期出湯温度(目安)は約38℃(温度範囲約33～43℃) ※初期出湯温度は配管残水温度により変動します。
- 設置には幅290mm以上、奥行き130mm以上、高さ440mm以上のスペースが必要です。
- 給湯配管には鉛管、塩ビ管は使用できません。
- PTラップ(壁排水)には接続できません。STラップ(床排水)のみ取り付けられます。
- 給湯配管が長いと使用途中で出湯温度が下がる(湯切れ)場合もあります。給湯配管は17m以内(配管径13A)でご使用ください(配管径16Aの場合11m以内)。
- AC100Vのコンセントが電源コード(長さ1.0m)の届く範囲内に設置してください。
- 魔法びん電気即湯器を組み合わせる場合は、給水圧(流動時)を0.07MPa以上確保してください。エスクアLS(エアインシャワー水栓)・オクターブ(お掃除ラクラク水栓:F1・F2)・オクターブスリム・サクアと組み合わせて使用する場合は給水圧(流動時)0.10MPa以上確保してください。オクターブ(タッチレスお掃除ラクラク水栓:F3・F4)と組み合わせて使用する場合は給水圧0.11MPa以上確保してください。
- 給水圧0.5MPa(静止時)を超える高圧地域で使用する場合は、給湯機の一次側に減圧弁を接続し、給水圧を0.5MPa(静止時)以下にしてご使用ください。(減圧弁は現場でご用意ください)
- 魔法びん電気即湯器は、別売品の耐震用脚(RHE706、RHE707R)や樹脂脚(RHE1N)を取り付けられません。本体が水に浸るおそれのある場所および床に傾斜がある場所には設置できません。
- 飲料用には使用できません。うがいなど口に含んだりする行為を行う場合は、接続される給湯機(温水器)の飲用に関する条件を必ずご確認ください。
- 自動水栓との組み合わせはできません。

メンテナンスについて

- 保証期間は保証書に記載(お引渡し日から2年)している期間です。保証書は大事に保管してください。保証書が添付されていない商品の保証期間はお引渡し日から2年です。
- この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替の必要が発生する可能性の大きいもの:パッキンなど)の供給期間は製造打ち切り後10年です。
※水栓金具・電気温水器など専用の取扱説明書があるものは除きます。
(専用の取扱説明書のある商品は、商品に添付の取扱説明書をご確認ください。)
- ※扉・引き出しの面材については、製造打ち切り後、2年の供給期間としております。供給期間経過後は、新シリーズの扉にて供給させていただきますので、ご了承ください。
※商品のモデルチェンジなどにより、予告なく商品を製造打ち切りとする場合がありますので、あらかじめご了承ください。